

明治大学ハーモニカ・ソサエティ

OB会だより

NO. 2

* OB会活動報告及び会計報告 *

平成4年暮れ頃から、明年はクラブ創立75周年を迎えるので周年行事をしたいとの話が現役及びOB会会員から持ち上がりました。その後、平成5年3月に現役の方からはっきりとした意思表示がありましたので、OB会としても協力することにしました。定期演奏会については、現役が主に企画することにし、記念のCD作成については双方から委員を出し検討を重ねました。内容については、既報のとおり、第123回定期演奏会を周年行事の一環として行い、第二部にOBとの合同演奏、小笠原氏の独奏が企画されました。また、現役から希望のありました楽器の寄贈もしました。一重にOB会会員と現役の協力の賜物と感謝しております。なお、幹事会の経過については、毎回、議事録(メモ)を作成し、出席出来なかった幹事にも知らせております。運営委員会も数回開催し、「OB会だより」の発送作業も行いました。

CDの収録曲については、主にOB会会員の意見が反映されていますので、ぜひ、購入して下さるようお願いいたします。限定300枚ですので申込み順にて頒布します。現在、定期演奏会会場にて数十枚の予約をいただいております。増版が出来ないことと、限定枚数ですのでご希望に沿えない場合がありますので予めご了承下さい。

併せて、CD制作については昭和52年卒業の小野寺氏のご協力をいただいていることを報告します。

今後の予定ですが、OB総会の開催年になっておりますので、その準備にかかりたいと思っております。会員名簿の作成も予定しておりますので、ご協力をお願いします。

次に会計報告ですが、別掲のとおりです。現在の残高から、CD制作費の出金(一時立替え)、総会準備に係る出金等することになります。前年にも増して会費の納入にご協力下さるようお願いいたします。毎年、現役定期演奏会にお祝い金を支出し、一方、収益の上がることを何もしておりませんので会員の協力のみが支えです。

以上平成5年度の活動を報告します。

<平成4年度会計報告>

前期繰越		330,317円
収 入	年会費(振込)	33,000円
	利息	1,816円
合計		34,816円
支 出	定演補助(春)	50,515円
	定演補助(秋)	50,515円
	ゴム印代	18,512円
合計		119,542円
繰越金		245,591円

<平成5年度会計報告(中間*)>

前期繰越		245,591円
収 入	年会費(振込)	1,060,000円
	賛助金	42,000円
	利息	292円
合計		1,102,292円
支 出	定演補助(春)	50,515円
	定演補助(秋)	50,000円
	75周年記念品代	194,979円
	小笠原先生謝礼	100,000円
	OB会便り発送費	44,702円
	OB会便り号外 発送費	34,334円
	定演ビデオテープ	12,000円
	幹事会通知関係費	2,869円
	支払い手数料	6,480円
	合計	495,879円
繰越金		852,004円

* 平成5年度は
12月31日現在

* 75周年記念CD完成及び お申込みのご案内 *

活動報告でもお知らせしましたように、75周年記念CDが完成いたしました。曲目は1960年代以降を中心に各世代の代表的な17曲を収録してあります。今回は小沢昭一氏のご協力により共演曲である「ハモニカブルース」も収録できました。定期演奏会のステージでのあの感動と興奮はどの世代でも同じものです。そんな感動と興奮が凝縮されたこの1枚を是非お申込みください。尚、CDが完売すれば、売上の一部が現役の活動資金になります。

*収録曲

1. 明治大学校歌 (1993年第123回定期演奏会)
創立75周年記念演奏会、現役とOBの合同演奏。
2. 軍艦行進曲 (1920年頃)
明大OB上原秋雄氏と守田叔氏による複音ハモニカ二重奏のSPレコード、ハモニカ全盛期の貴重な資料として収録した。
3. グラナダ (1963年第66回定期演奏会)
4. セ・ジャマ・フジャマ (1966年第71回定期演奏会)
5. アンダルシア・チャチャチャ (1968年第75回定期演奏会)
6. チャールダーシュ (1969年第77回定期演奏会)
創立50周年記念演奏会、ソリストはOBの楠司郎氏。
7. 涙のカノン (1971年第80回定期演奏会)
8. ハーモニカブルース～浪花小唄 (1974年第86回定期演奏会)
小沢昭一氏がゲスト出演。ソサエティとの共演曲を収録した。
9. シバの女王 (1978年93回定期演奏会)
10. What A Difference A Day Made (1982年第101回定期演奏会)
11. Dear Malletta (1984年第104回定期演奏会)
12. El Cumbanchero (1985年第106回定期演奏会)
13. ハレ組曲「 gai-aiより剣の舞」 (1987年第110回定期演奏会)
14. ラッディ・イン・ブルー (1988年第112回定期演奏会)
15. Greatest Love Of All (1990年第117回定期演奏会)
16. Spanish Tears (1992年第121回定期演奏会)
17. May Way (1993年第123回定期演奏会)
創立75周年記念演奏会、校歌同様現役とOBの合同演奏。

*料金

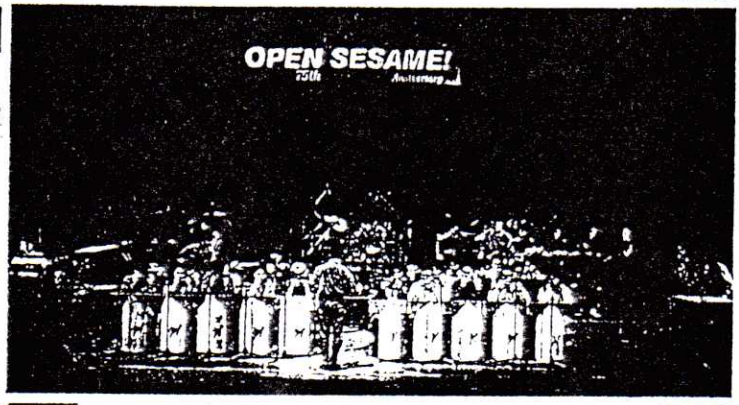
1枚3,500円 (送料込み)

*お申込み及び支払い方法

同封の郵便振替用紙の通信欄に申込み枚数を記入し、枚数分の料金を会費とともにお振込下さい。尚、第123回定期演奏会会場でお申込みされた方は、予約受付になっておりますが、同様にお振込下さい。



Meiji University Harmonica Society



The 75th Anniversary

75年の伝統がこころに蘇る

明治大学ハーモニカソサエティ

創立75周年記念

明治大学ハーモニカソサエティ 創立75周年記念

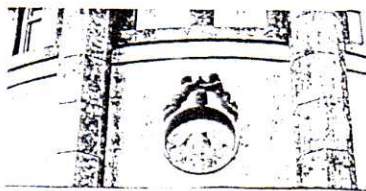
- 明治大学校歌
- 四重奏行進曲
- グランド
- セイ・ジャマ・フジヤマ
- アン・デル・シア・チャ・チャ・チャ
- チャール・ダージュ
- 涙のメロディ
- ハーモニカブルース
- ～浪花小唄～
- ソバの女王
- What A Difference
A Day Made
- Dear Malletta
- El Cumbanchero
- ハレエ・メロディ・ガイ・メロディ
- 朝の歌
- ラ・ソ・ソ・ソ・ソ・ソ・ソ・ソ
- Greatest Love Of All
- Spanish Tears
- My Way

MADE IN JAPAN STEREO
このディスクは、一定期間貸与
非特許商品ですが、この期間
経過後も権利者の許諾なく
貸与に使用することを禁じます。
また無断でテープその他に録
音することは法律で禁じられて
います。

MHS 410175

生まれ変わる駿河台校舎 ～地域と共同した街づくりを～

明治大学広報紙より一抜粋



駿河台校舎の記念館講堂を中心とした1・2号館と体育館は関東大震災後に建てられ、以来明治大学のみならず駿河台のシンボリック建築物となっています。そのシンボルが「駿河台地区施設整備計画」に基づいて新しく生まれ変わろうとしています。これは、記念館は学生・校友・教職員にとってたいへん

愛着の深い建築物です。したがって、建て替えるこの点を十分に考慮して、そのイメージを残しながらも少なくとも一世紀は本学のシンボルであると同時に都心のランドマークとなるようなデザインを考えています。その他の施設は教育棟を最優先に、メンターの高い教室・セミナー室を配置、リカレント教育を視野に入れた新しいイメージをもった都心型大学を想定しています。また、駿河台再開発にあたり、①可能な限り緑地・憩いの

場等の空間を確保し、学園らしい雰囲気を保つ②情報化・国際化に対応しうる施設③地域との調和・伝統と独自性を示す外観と内容をもたせるなど十一項目の基本方針を掲げています。そこで、周辺の町会や企業の方々や意見を交換する「明大通り懇話会」、都市計画関係諸機関との連絡・協議の会議体「駿河台再開発協議会(仮称)」を設置して地域と共同した街づくり・学園づくりを進めたい考えです。

この計画の建設期間は一九九五年着工から十、十二年を目途としていきます。資金対策をはじめ目的達成まで道のりはたいへん険しいものがありますが、全学一体となつて困難を乗り越え新しい明治大学を築きあげ、二十一世紀に向けてさらなる発展を期する決意です。新しい明治大学像を構築するには、より多くの議論が必要で、そこで全学の認知を深めた



この考えから、新しい明治大学

* 現役活動報告及び予定 *

平成5年度は新入部員を16名入れ、総勢60名で順調に活動を続けてきました。まず6月12日に第122回定期演奏会を新宿朝日生命ホールにて行いました。このコンサートはかなりの出来だったと、聴衆の皆様からご好評を頂ました。これを最後に現役を退く4年生の意気込みの成せる業といった感じでした。このコンサートをもって幹部が交替しました。

次に7月3日、第34回四大学ジョイントコンサートを江戸川区総合文化センターにて行いました。今回の目玉は、コバカバーナという曲を4つの大学がそれぞれのステージで各々違ったアレンジで演奏するというものでした。明治は奇をてらわず、ストレート勝負のアレンジでしたが、他大はなかなか凝ったアレンジをするところもあって、結構面白い趣向でした。

夏合宿は9月13日から20日まで志賀高原で行いました。次のコンサートの曲の練習をここで開始したのですが、自分のパートがなかなかこなせず、睡眠時間を削る日々を送った人も多々いました。

11月22日に曳船文化センターにて行われた第123回定期演奏会は、創立75周年記念コンサートとして盛大に執り行いました。2部では小笠原晴海先輩を秋田からお招きし、演奏を披露して頂きました。聴衆のみならず、現役部員までその演奏の素晴らしさに聴き惚れてしまいました。また現役とOBを交えた合同編成でマイウェイと明大校歌を演奏しました。

平成5年度の主だった活動は以上の通りです。次に今後の活動予定をお知らせします。

*平成6年5月28日(土) 第124回定期演奏会(板橋区立文化会館)

* 7月2日(土) 第35回四大学ジョイントコンサート(パティオ 多摩)

* 11月22日(火) 第125回定期演奏会(江戸川区総合文化センター)

この様な予定になっています。今後とも現役の活動にご支援、ご協力の程、宜しくお願いします。

* OB会費納入のお願い!!! *

皆様ご承知のようにOB会の活動は、皆様の納入されるOB会費が頼りです。本年度(平成6年度)のOB会費の納入をお願いいたします。尚、前年度会費が未納の方は前年度分も併せて納入いただけるとさいわいです。また賛助金も宜しくお願いいたします。

*金額: 5,000円/年額

*入金方法: ①郵便局...同封の「振込通知書」をご利用下さい。振込手数料はOB会にて負担します。整理の都合上、お名前欄には卒業年度もご記入願います。

尚「振込通知書」ご利用の場合は通信欄に何年度分会費かを必ずご記入下さい。また、賛助金の場合はその旨をご記入下さい。CDを申し込まれる方は、それを明記願います。

②銀行 ...さくら銀行 練馬支店 (普) NO. 4046206

口座名義 明治大学ハーモニカソサエティOB会

振込手数料は、皆様をご負担下さいますようお願いいたします。

* 事務局より *

OB会だよりNO. 2をお届けいたします。是非、皆様のまわりのニュース(冠婚葬祭やトビックス等)を事務局までお寄せ下さい。また、皆様の寄稿も大歓迎です。

今年には総会開催年です。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

明治大学ハーモニカ・ソサエティOB会だより NO. 2

発: 平成6年3月31日

行: 明治大学ハーモニカ・ソサエティ OB会事務局